

# 長崎の 夜を 愛でる

Nagasaki's  
night  
shiny  
enjoyment

1000万ドルの夜景に  
誘われて、初夏の長崎市へ



■左：平瀬にLEDを敷きつめた扇形山山頂展望台の上とガラス張りの外観。■長崎夜景ナビゲーターの三谷勝大さん。■イタリア車のフェラーリなどを手掛けた世界的な工業デザイナー、奥山清行氏による、斬新なゴンドラ。■長崎ロープウェイ。長崎駅～稲佐駅片道／大人720円、中学生510円、小学生・幼児410円。

## 稲佐山から望む 世界新三大夜景

西の空に沈む夕日を追いかけ、稲佐山を目指した。

麓にある瀬神社の鳥居をくぐり、境内の「長崎ロープウェイ」乗り場から、ガラス張りのお洒落なゴンドラに乗って、稲佐岳駅に向かう。眼下の街並みが見入りながら空中散歩をすること5分。駅に到着し、「光のトンネル」と呼ばれるイルミネーションの灯る通路を抜けて、さらに展望台への坂道を上っていく。

標高333mに立つ円筒形の展望台は、すでに大勢の人でにぎわっていた。東京タワーとほぼ同じ高さのそこからは、360度の視界が開け、遠く雲仙や五島までも見渡せる。

やがて辺りを靑色に染めて日が落ちると、空と海の境が次第に曖昧になり、全体が柔らかな靑色に包まれるマジックアワーが訪れた。上空には満月。港を囲んですり鉢状に続く山肌に白やオレンジの光が瞬き、待ちに待った夜景が広がった。

「光が立体的に見えるでしょう。平地はわずかの狭い土地ですが、港を中心に山と海が迫り、独特の夜景を形成しています。白く輝くのは、人家の明かり。長崎の夜景は、こうした車も通れないような斜面に住む人々の灯す、暮らしの明かりなのです」

そう教えてくれたのは、長崎夜景ナビゲーターの三谷勝大さん。長崎市では平成23年から、定期観光バスや「長崎さくら」のガイド役として、市民ボランティアによる夜景ナビゲーターを養成し、魅力を伝えていく。

その解説が面白い。例えば坂本龍馬の銅像が立つ風頭山の左手、国道34号の曲がりくねった明かりの帯を指して、三谷さんは言う。

「かつての長崎街道です。江戸時代、港近くの出島や唐人屋敷に届いた最新の文物が、あそこを通って上方へと運ばれたのです」  
図らずも光となって浮かび上がった歴史の道。夜景の奥深さにいきなり魅了された。

# 長崎の 夜を 愛でる

Nagasaki's night sky enjoyment

「長崎の夜景は光だけではな  
いのですよ。影の部分にも注目し  
てください。『馬』や『龍』、『鯉』な  
どの形が浮かんできませんか」

三谷さんに促されて、グラバー  
園の上手を見やると、何やら光の  
中を馬が駆けているのがわかっ  
た。さらにはハート型や龍の横顔  
も見えるような……。闇が想像力  
をかきたてるのである。

「市内には稲佐山のほかにも、

り、居留地時代の昔にタイムス  
リップしたようだった。

「昨年10月、『夜景サミット2  
012 in 長崎』が開かれ、長崎  
市は香港やモナコと並ぶ『世界  
新三大夜景』に選ばれた。

市内各地に多彩な夜景スポッ  
トがあることや、行政や地域が  
一体となって、夜景観賞のため  
の環境整備に取り組む姿勢が高  
く評価されたのだった。

すでに平成20年から、長崎市  
では稲佐山展望台の駐車場の整  
備をしたり、建物やロープウェ  
イのゴンドラのリニューアルを  
行ってきた。また市内五つの宿  
泊ホテルと潮神社駅との間に無  
料循環バスを運行させたり、グ  
ラバー園や眼鏡橋をはじめ、24  
カ所の観光施設のライトアップ  
を手掛けるなど、独自の夜景事  
業を展開してきた。

歩いて、巡って、夜の街を再発見

Nagasaki's night sky enjoyment

稲佐山や立山、風頭山など夜景  
スポットが点在し、それぞれに  
違った表情が楽しめます。長崎  
の人は皆、こんなふうに自分た  
けの夜景を持っているのです」

時間がたつほどに、港から浦  
上川に沿って連なる光の束が星  
雲のように輝いた。まるで生き  
もののように、うごめく光。眺め  
ていると、こちらの気持ちも映  
すのか、胸がいつぱいになって

さらに世界新三大夜景に認定  
されたことを機に、その魅力を  
より発信しようと、昨年は世界  
的に活躍するバイオリニスト・  
葉加瀬太郎氏に夜景のテーマ曲  
を依頼。稲佐山山頂などで放送  
し、五感に響く夜景観賞を提案  
している。また日本パーテン  
ダー協会長崎支部による、香港、  
モナコ、長崎の3都市の夜景を  
イメージした3種類のオリジンナ  
ルカクテルも登場し、市内31の  
バーで味わうことができる。

「これからも夜景を見に来て  
いただけるような、そんな夜の  
長崎の楽しさをアピールしてい  
きたいですね」と、長崎市観光推  
進課の山田剛さん。今後も稲冠  
山などの夜景スポットを整える  
とともに、さらなる新しい街の  
魅力づくりを進めていきたいと  
語る。

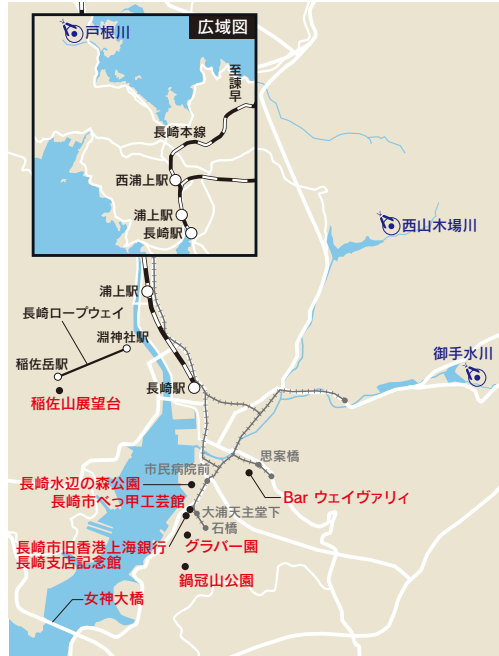
くる。古くから月見をし、月と共  
に暮らしてきた日本人には、夜  
景は特に馴染み深いものらしい。  
稲佐山を下った後、市内の夜  
景を巡った。港に面した「長崎水  
辺の森公園」からは、ライトアップ  
された「女神大橋」の美しいシ  
ルエットが見渡せる。かつての  
海岸線、大浦海岸通りを歩けば、  
「旧香港上海銀行」や「旧長崎税  
関」の建物が夜暗に鮮やかに蘇



■ライトアップされて美しいシルエットがより引き立つ、「女神大橋」。■にぎやかな夜の思案橋。■会場は21時30分まで開催時間が延長されるグラバー園。■稲佐山とは対岸の観音山からの眺め。港に入る船もより近くに感じられる。■世界新三大夜景都市をイメージしたカクテルが味わえるバー「ウェイヴァリイ」。左から香港、モナコ、長崎の夜景をイメージしたカクテル。☎095(827)5977



夜景の写真：ライトアップされた「旧香港上海銀行」こと「長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館」。4.26から「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」としてリニューアルされている。  
写真上：「旧長崎税関」こと「長崎市べつ甲工芸館」。



■長崎市ホテル情報
長崎市環境政策課のホームページでは、シーズン中、毎日、ホテルの発生数と地域を紹介している。
www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/170000/175000
■ながさき紫陽花まつり
5/24(土)～6/15(日)
市内の観光施設をアジサイで演出。期間中、毎日「ながさき紫陽花さるく」も実施。シーボルトとお滝さんゆかりの地をたどる。
長崎国際観光コンベンション協会 ☎095(811)0369



出島や眼鏡橋、シーボルト宅跡・シーボルト記念館など、市内各地をアジサイが彩る「紫陽花まつり」。

特急「かもめ」で博多駅から長崎駅まで最速1時間48分、新鳥栖駅から最速1時間25分。市内の各スポットへは路線バス(長崎バス、県営バス)や120円均一運賃の路面電車を利用。琴海方面へは長崎駅から路線バスで約1時間。

事にしなければ、と坂口さんは繰り返す。
戸根川のホタルの乱舞は、6月10日近くまで。やがてホタルの季節が終われば、アジサイが見頃になる。ちょうど長崎市内では5月24日～6月15日、街をアジサイで彩る「ながさき紫陽花まつり」が催される。期間中は、この花を好んだ出島のオランダ商館医・シーボルトと、彼がこよなく愛した長崎人女性・お滝さんゆかりの地をたどるガイドツアー「ながさき紫陽花さるく」も開催。いっそう華やかな街歩きが楽しめる。



- 1 幻想的なゲンジホタルの乱舞。毎年5月10日ごろから見られる。多い時は、クリスマスツリーのように川岸の桜並木にホタルの明かりが灯るといふ。
2 地元の人たちで手作りした看板が目印の、戸根川。
3 「ホタルを通して、環境の大切さについて子どもたちに伝えていきたい」と語る、「ながさきホタルの会」会長の坂口弘康さん。
4 ホタルのエサ、カワニナも生息する戸根川のせせらぎ。
5 「ながさきホタルの会」では2カ月に1度、市内各地の川の清掃を行っている。



長崎へはおトクなきっぷでお出かけください!

「2枚きっぷ」「4枚きっぷ」「九州新幹線2枚きっぷ」

Table with columns for 'ご利用区間' (Travel Area), '発駅' (Departure Station), '着駅' (Arrival Station), '2枚きっぷ 大人(子ども)' (2-ticket Adult/Child), '4枚きっぷ 大人(子ども)' (4-ticket Adult/Child), and 'ご利用列車' (Train Type). Rows include routes like Nagasaki to Fukuoka, Nagasaki to Sasebo, and Nagasaki to Kagoshima.

ゆっくり泊まって長崎の夜景を満喫! JR宿泊セットプラン

往復JR 宿泊
1泊食事なしまたは夕・朝食付
■発売・ご利用期間:平成26年9月30日(火)まで
■最少催行人員:2名様(1泊1室につき、大人1名様以上でお申し込みください)
■JR九州ホテル長崎は、大人1名様からご出発いただけます。
■食事条件:1泊につき食事なしまたは夕食1回、朝食1回付
■添乗員は同行いたしません。
※博多駅発着以外の設定もあります。

JR九州ホテル長崎 1泊食事なし
異国情緒あふれる長崎を感じる、温かなホテル。JR長崎駅から徒歩約1分
博多駅発 大人お一人様 11,400円~13,700円

稲佐山観光ホテル 1泊夕・朝食付
世界新三大夜景に認定された長崎の夜景を堪能できます。JR長崎駅から徒歩約7分。駅前から送迎可能(前日までに要予約)。
博多駅発 大人お一人様 14,100円~18,000円

好きな乗りもので気ままに観光 乗りものオプションプラン
長崎市街地の観光に便利な路面電車や電動レンタサイクルで、旅の楽しみがぐんと広がります。駅で買えるJRオプションプランを、ぜひご利用ください!

長崎路面電車1日乗車券
長崎路面電車が1日乗り放題に!
大人(中学生以上) 500円
小学生 250円
長崎電気軌道(株) ☎095(845)4111

電動レンタサイクル 楽チャリ
坂道が多い長崎観光もスイスイ楽しめます。
JR利用特別料金
2時間以内 400円 4時間以内 800円 4時間超 1,200円
貸出時間/9時~17時 貸出箇所/駅レンタカー長崎駅営業所(駅正面高架橋下)
※事前にJR九州駅みどりの窓口などで楽チャリ利用券をお求めください。
※貸出の際に現地で身分証明書(運転免許証など)を確認しています。お持ちでない場合は1万円お預かりいたします。

市民が見守る、長崎のホタル
初夏の夜、ゆらゆらと不思議な光を放つ、ホタル。市内には「螢茶屋」という路面電車の電停もあるように、一帯は螢の名所であったことがうかがえる。
毎年この季節を迎えると、長崎市では、ホタルの発生地とその数をホームページで知らせるほど市民に親しまれている。地形的に、周囲の山々からいくつもの川が海に注ぐこの地は、市街地から車で10分ほどの場所でホタルが見られる恵まれた環境にあり、そしてまた、ホタルを守る人々の活動も活発なのである。
波穏やかな大村湾を抱き、おいしいミカンや米の栽培で有名な琴海地区へ、「ながさきホタルの会」の坂口弘康さんを訪ねた。
町を流れる戸根川は、大切な土地の生命線。自然豊かなホタルの名所でもある。坂口さんたちは30年以上にわたって、この川環境づくりに努め、さらに25年前からは、かけがえのない川を子どもた

ちに伝えようと、毎年、「ホタルの夕べ」を開催。流しそうめんを振る舞うなどホタルの観賞会を行ってきた。
「きっかけは、昭和57年(1982年)7月の長崎大水害です。あの時の豪雨と鉄砲水で川底は削られ、ホタルもいなくなったのです。その後、川に生き物が戻るまで、10年はかかりました」
ホタルの産卵や幼虫飼育はせず、あえて川の持つ力による再生を目指したと言う。そうして2カ月に1度、80人ほどのホタルの会のメンバーと市内各地の河川の清掃活動が続けながら情報交換をし、ホタルの棲みよい里づくりを進めてきた。
そんな坂口さんたちの思いの表れだろう。「ほたるの郷」と看板を掲げた川の両岸には、流れを守るように桜が植えられ、アジサイの株も大きく育っていた。澄んだ水をのぞけば、ホタルのエサとなるカワニナもたくさんいる。一生の大半を川で過ごし、成虫となつてわずか10日ほどで生涯を終えるホタルだからこそ、川を大